

# WEAKLY SECTIONAL PATHS AND BYPASSES IN THE AUSLANDER-REITEN QUIVER

TAKAHIKO FURUYA

ABSTRACT. We show that if a weakly sectional path in the Auslander-Reiten quiver of an artin algebra is a bypass, then it is precisely a sectional path.

## 1. 序 (準備)

本論文を通じて、 $K$  を可換アルティン環とし、 $A$  を  $K$  上のアルティン多元環とする ([1])。mod  $A$  で有限生成右  $A$ -加群の成す圏を表し、 $\tau = D\text{Tr}$  および  $\tau^- = \text{Tr}D$  で mod  $A$  におけるアウスランダー・ライテン移動を表す。また  $\Gamma_A$  で  $A$  のアウスランダー・ライテンクイバーを表す。

以降、任意の直既約加群  $X (\in \text{mod } A)$  に対して、 $X$  を含む同型類を再び  $X$  で記す。 $\Omega = X_n \rightarrow X_{n-1} \rightarrow \cdots \rightarrow X_0$  ( $n \geq 1$ ) を  $\Gamma_A$  における道とする。このとき整数  $i$  ( $1 \leq i \leq n-1$ ) が  $\Omega$  のフックであるとは、 $\tau X_{i-1} = X_{i+1}$  となることを言う。また  $\Omega$  が sectional path であるとは、 $\Omega$  がフックを持たないとき、つまり、任意の  $j$  ( $1 \leq j \leq n-1$ ) に対して  $\tau X_{j-1} \neq X_{j+1}$  となることを言う。さらに  $\Omega$  が pre-sectional path であるとは、 $i$  ( $1 \leq i \leq n-1$ ) がフックならば  $\tau X_{i-1} = X_{i+1}$  であるときを言う ([7])。明らかに sectional path は pre-sectional path である。

本論文の目的は、以下に述べる bypass の性質を調べる事である。

**Definition 1** ([2, 3]).  $X \rightarrow Y$  を  $\Gamma_A$  における矢とし、 $n \geq 2$  を整数とする。このとき  $\Gamma_A$  の道  $X = X_0 \rightarrow X_1 \rightarrow \cdots \rightarrow X_n = Y$  が矢  $X \rightarrow Y$  の bypass であるとは、 $X_1 \neq Y$  かつ  $X_{n-1} \neq X$  であるときを言う。また、bypass が sectional path であるとき、その bypass を sectional bypass と呼ぶ。

*Remark 2.* bypass は [3] で最初に導入された道であるが、文献 [2] にある定義と [3] にある定義はわずかに異なる。本論文では [2] における定義を採用している。

*Remark 3.* 以下の事が示されている:

- (1)  $\Gamma_A$  の oriented cycle を含まない成分における矢の bypass は sectional bypass である ([3])。
- (2)  $A$  が有限表現型るとき、 $\Gamma_A$  は sectional bypass を持たない ([3])。
- (3)  $\Gamma_A$  が sectional bypass を持つとき、 $\Gamma_A$  の sectional bypass を持つ左または右安定成分が存在する ([2])。

次に、sectional ではない bypass および sectional bypass の例をそれぞれ挙げておく:

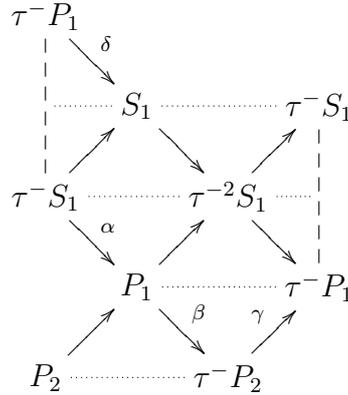
**Example 4.** (1)  $K$  を代数閉体とし、 $\Gamma$  を次のクイバーとする:

$$a \begin{array}{c} \curvearrowright \\ \circlearrowleft \end{array} 1 \xrightarrow{b} 2$$

---

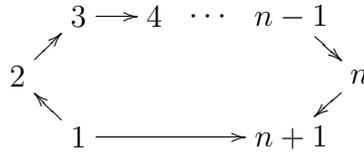
The detailed version of this paper will be submitted for publication elsewhere.

$I = \langle a^2 \rangle$  を道多元環  $K\Gamma$  のイデアルとする。  $A := K\Gamma/I$  と置く。 そうすると  $A$  は有限表現型であり、  $\Gamma_A$  は oriented cycle を持つ次の translation クイバーである ([2, 3])。

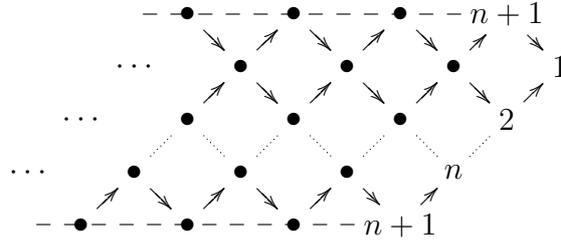


このとき、道  $\alpha\beta\gamma\delta$  は矢  $\tau^{-1}S_1 \rightarrow S_1$  の sectional ではない bypass である。

(2)  $K$  を代数閉体とし、  $n \geq 2$  を整数とする。  $\Gamma$  を次の  $\tilde{A}_n$  型のクイバーとする：



$A := K\Gamma$  とする。 そうすると、  $\Gamma_A$  の前入射成分は次のような左安定成分となる。



この成分には、無限に sectional bypass が存在している。 例えば道  $n+1 \rightarrow n \rightarrow \dots \rightarrow 2 \rightarrow 1$  は矢  $n+1 \rightarrow 1$  の sectional bypass である。

上記の Remark 3 で述べたように、すでに sectional bypass に関するいくつかの事実が示されている。ここでは、bypass が sectional path の一般化である weakly sectional path ([4]) である場合を考察する。

## 2. WEAKLY SECTIONAL BYPASS

主結果を述べる前に、weakly sectional path の定義を述べておく。  $\Gamma_A$  の矢  $X \rightarrow Y$  に対して、その付値を  $(d_{XY}, d'_{XY})$  で表す。(つまり、 $d_{XY}$  は  $Y$  に対する右概分裂写像の定義域を直既分解したときに現れる  $X$  の個数、 $d'_{XY}$  は  $X$  に対する左概分裂写像の値域を直既分解したときに現れる  $Y$  の個数。)  $\Gamma_A$  の道  $\Omega = X_n \rightarrow X_{n-1} \rightarrow \dots \rightarrow X_0$  ( $n \geq 1$ ) に対して、集合  $J_\Omega$  を

$$J_\Omega := \{1 \leq j \leq n-1 \mid j \text{ は } \Omega \text{ のフックで、 } d_{X_{j+1}X_j} = 1 \text{ を満たす}\}$$

で定める。明らかに、 $\Omega$  が pre-sectional path になる必要十分条件は  $J_\Omega = \emptyset$  である。

**Definition 5** ([6]).  $n$  を正の整数とし、 $\Omega = X_n \rightarrow X_{n-1} \rightarrow \cdots \rightarrow X_0$  を  $\Gamma_A$  の道とする。 $\Omega$  が weakly sectional path とは、ある  $\text{mod } A$  における直既約加群の集合  $\{M_j\}_{j \in J_\Omega}$  が存在して、次の条件が成立するときを言う。

- (1)  $j - 2 \notin J_\Omega$  である任意の  $j \in J_\Omega$  に対して、 $X_j \oplus M_j \oplus \tau X_{j-2}$  は  $X_{j-1}$  の右概分裂写像の定義域における直和因子。(ここで  $1 \in J_\Omega$  のとき、 $\tau X_{-1}$  を  $\text{mod } A$  における直既約加群とする。)
- (2)  $j - 2 \in J_\Omega$  である任意の  $j \in J_\Omega$  に対して、 $X_j \oplus M_j \oplus \tau X_{j-2} \oplus \tau M_{j-2}$  は  $X_{j-1}$  の右概分裂写像の定義域における直和因子。
- (3)  $j - 2 \in J_\Omega$  である任意の  $0 \leq j \leq n$  に対して、 $X_j \oplus \tau X_{j-2} \oplus \tau M_{j-2}$  は  $X_{j-1}$  の右概分裂写像の定義域における直和因子。

*Remark 6.* (1) 明らかに pre-sectional path は weakly sectional path である。

(2) [4, 6] において、weakly sectional path の性質がいくつか述べられているが、特に任意の weakly sectional path は oriented cycle ではないことが示されている。

(3) [4, 6] では無限の長さの weakly sectional path が定義されている。また、上記の定義における集合  $\{M_j\}_{j \in J_\Omega}$  を  $\Omega$  の support と呼んでいる。

本論文の主結果は次の通りである：

**Theorem 7** ([5]). *weakly sectional path が bypass のとき、それは sectional path である。(すなわち weakly sectional bypass は sectional path である。)*

pre-sectional path は weakly sectional path なので、直ちに次を得る：

**Corollary 8.** *pre-sectional path が bypass のとき、それは sectional path である。*

## REFERENCES

- [1] M. Auslander, I. Reiten and S. Smalø, *Representation Theory of Artin Algebras*, Cambridge studies in advanced mathematics **36**, Cambridge University Press, 1995.
- [2] E. R. Alvares, C. Chaio and S. Trepode, *Auslander-Reiten components with sectional bypasses*, Comm. Algebra **37** (2009), 2213–2224.
- [3] W. Crawley-Boevey, D. Happel and C. M. Ringel, *A bypass of an arrow is sectional*, Arch. Math. **58** (1992), 525–528.
- [4] T. Furuya, *Weakly sectional paths and the degrees of irreducible maps*, preprint.
- [5] T. Furuya, *Weakly sectional paths and bypasses in the Auslander-Reiten quiver*, preprint.
- [6] T. Furuya, *Weakly sectional paths and the shapes of Auslander-Reiten quivers*, Proceedings of the 43th Symposium on Ring Theory and Representation Theory, (2011), 11–14.
- [7] S. Liu, *Degrees of irreducible maps and the shapes of Auslander-Reiten quivers*, J. London Math. Soc. **45** (1992), 32–54.

DEPARTMENT OF MATHEMATICS  
TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE  
1-3, KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU, TOKYO, JAPAN  
*E-mail address:* furuya@ma.kagu.tus.ac.jp